

2023年6月9日

関東ラグビーフットボール協会
理事長 大原 俊一 様
関西ラグビーフットボール協会
理事長 松原 忠利 様
九州ラグビーフットボール協会
理事長 御領園 昭彦 様
都道府県ラグビーフットボール協会
理事長 各位

タックルの高さに関する試験的ガイドラインの導入(通達)

(公財)日本ラグビーフットボール協会
専務理事 岩淵健輔

背景、平素は日本ラグビーの普及発展につきまして多大なるご尽力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

2023年3月13日、国際統括団体であるワールドラグビーより、プレーヤーウェルフェア向上の取り組みの一環として、タックルの高さに関する試験的取り組みへの参加を推奨する発表がございました。コミュニティーラグビーを対象に、タックルの高さを胸骨より下へ下げることが推奨することが、5月のワールドラグビー評議委員会にて正式に承認されています。日本協会でもこれを受け、日本国内において試験的ガイドラインを導入いたしますので、ここに通知いたします。貴協会におかれましても、加盟都道府県協会、および、各チームに周知徹底いただけますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

試験的ガイドライン:

別資料の通り

試験的ガイドライン導入の対象:

JAPAN RUGBY LEAGUE ONE を除く、全てのカテゴリー

導入時期

2023年9月1日から

※試験的競技規則導入の効果については適切なタイミングで検証を行い、必要な改定やガイドラインの変更を行なっていくものといたします。

World Rugby の発表

[試験的競技規則について](#)

- 通達対象:加盟協会、競技運営関係者、加盟チーム
- 文書作成:日本ラグビーフットボール協会 ハイパフォーマンス部門
- 本件に関するお問い合わせ先

[お問い合わせはこちらから](#)